

SC1

あなたの年齢をお答えください。

歳

SC2

あなたの性別をお答えください。

1 ☐ 男性

2 ☐ 女性

SC3

あなたのお住まいの地域(都道府県)をお答えください。

--- ▼

次へ

0 50 100(%)

SC4

あなたのお住まいの地域(市町村)をお答えください。

大阪市域

1 ○ 大阪市

北部大阪地域

2 ○ 豊中市

3 ○ 池田市

4 ○ 吹田市

5 ○ 高槻市

6 ○ 茨木市

7 ○ 箕面市

8 ○ 摂津市

9 ○ 島本町

10 ○ 豊能町

11 ○ 能勢町

東部大阪地域

12 ○ 守口市

13 ○ 枚方市

14 ○ 八尾市

15 ○ 寝屋川市

16 ○ 大東市

17 ○ 柏原市

18 ○ 門真市

19 ○ 東大阪市

20 ○ 四條畷市

21 ○ 交野市

南部大阪地域

22 ○ 堺市

23 ○ 岸和田市

24 ○ 泉大津市

25 ○ 貝塚市

26 ○ 泉佐野市

27 ○ 富田林市

28 ○ 河内長野市

29 ○ 松原市

30 ○ 和泉市

31 ○ 羽曳野市

32 ○ 高石市

33 ○ 藤井寺市

34 ○ 泉南市

35 ○ 大阪狭山市

36 ○ 阪南市

37 ○ 忠岡町

38 ○ 熊取町

39 ○ 田尻町

40 ○ 岬町

41 ○ 太子町

42 ○ 河南町

43 ○ 千早赤阪村

次へ

0 50 100(%)

SC5

あなたの職業をお答えください。

- 1 ☐ 会社役員・団体役員
- 2 ☐ 会社員(正規雇用)
- 3 ☐ 会社員(派遣・契約など非正規雇用)
- 4 ☐ 公務員・団体職員
- 5 ☐ パート・アルバイト
- 6 ☐ 自営業・自由業
- 7 ☐ 農林水産業
- 8 ☐ 家内労働・在宅ワーカー
- 9 ☐ 専業主婦・専業主夫
- 10 ☐ 無職
- 11 ☐ 学生
- 12 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

SC6

あなたの固定電話の設置状況をお答えください。

- 1 ☐ 設置している
- 2 ☐ 設置していない

次へ

0 50 100(%)

SC7

あなたの世帯状況についてお答えください。

- 1 ☐ 一人暮らし世帯(単独世帯)
- 2 ☐ 夫婦のみの世帯
- 3 ☐ 夫婦と子どもからなる世帯
- 4 ☐ ひとり親と子どもからなる世帯
- 5 ☐ 夫婦、子ども、孫からなる世帯
- 6 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

Q1

日頃、行政(府や市町村)からの事業・施策やサービスに関する情報についてどのような媒体から入手していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(いくつでも)

- 1 ☐ ポスター・チラシ
- 2 ☐ デジタルサイネージ(電子看板)
- 3 ☐ 自治体広報誌
- 4 ☐ テレビ
- 5 ☐ 新聞
- 6 ☐ 行政のインターネット広告(Yahoo!、YouTube、Instagram、Facebook、LINE等)
- 7 ☐ ホームページ
- 8 ☐ 家族・知人から
- 9 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

Q2

令和7年3月27日大阪府安全なまちづくり条例が改正されました。

次の画像を見て知っているものを全て選んで下さい。(いくつでも)

対策1 高齢者が携帯電話で通話しながらATMを操作することの禁止

事業者は禁止のための措置を講じる義務があります
高齢者(65歳以上)の方は通話しながらATMを操作してはいけません



令和7年8月1日施行

対策2 金融機関による通報等

金融機関は、特殊詐欺等の被害のおそれを認めた場合、警察への通報等の義務があります



令和7年8月1日施行

対策3 ATMでの振込上限額の設定

ATMでのキャッシュカードによる振込みが
1日あたり10万円以下に制限されます



※一部例外あり
令和7年10月1日施行
※半年間の経過措置あり

対策4 プリペイド型電子マネー販売時の確認

5万円以上の電子マネー販売時には、
特殊詐欺等の被害のおそれがないか確認を行う義務があります
購入者は、確認に応じる義務があります



令和7年8月1日施行

- 1 ☐ 対策1 高齢者が携帯電話で通話しながらATMを操作することの禁止
- 2 ☐ 対策2 金融機関による通報等
- 3 ☐ 対策3 ATMでの振込上限額の設定
- 4 ☐ 対策4 プリペイド型電子マネー販売時の確認
- 5 ☐ すべて知らない

次へ

0 50 100(%)

Q3

条例が改正されたことをどこで知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ ポスター・チラシ
- 2 ☐ デジタルサイネージ(電子看板)
- 3 ☐ 自治体広報誌
- 4 ☐ テレビ
- 5 ☐ 新聞
- 6 ☐ 行政のインターネット広告(Yahoo!、YouTube、Instagram、Facebook、LINE等)
- 7 ☐ ホームページ
- 8 ☐ 家族・知人から
- 9 ☐ 行政や警察等が開催する防犯教室や防犯イベント
- 10 ☐ その他

次へ

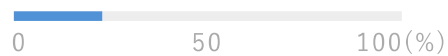
0 50 100(%)

Q4

昨年(令和6年)、自宅の固定電話に、特殊詐欺(オレオレ詐欺や還付金詐欺など)と思われる電話がかかってきたことがありますか。

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない
- 3 ☐ わからない

次へ



Q5

特殊詐欺と思われる電話がかかってきたときに、警察に通報しましたか。

- 1 ☐ 通報した
- 2 ☐ 通報していない
- 3 ☐ 覚えていない

次へ

0 50 100(%)

Q6

特殊詐欺の被害に遭いましたか。

- 1 ☐ 被害にあった
- 2 ☐ 被害を未然に防止できた

次へ

0 50 100(%)

Q7

特殊詐欺と思われる電話を受けて、通報しなかった理由は何ですか。

- 1 ☐ 犯人からの報復が怖かったから
- 2 ☐ 未然に防止できて被害に遭わなかったから
- 3 ☐ 大事にしたくなかったから
- 4 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

Q8

あなたの自宅の固定電話には、防犯機能※が付いていますか

(①電話番号を登録した相手からしか電話が鳴らない機能や、②固定電話機に相手の音声を自動で録音する機能等)

- 1 ☐ 防犯機能が付いている
- 2 ☐ 防犯機能が付いていない

次へ

0 50 100(%)

Q9

防犯機能を取り付けた理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
(いくつでも)

- 1 ☐ 迷惑電話(不審電話や勧誘電話)や特殊詐欺の被害に遭ったから
- 2 ☐ 警察から勧められたから
- 3 ☐ 家族や知人から勧められたから
- 4 ☐ 行政のインターネット広告(Yahoo!、YouTube、Instagram、Facebook、LINE等)を見たから
- 5 ☐ 大阪府やその他自治体の補助があったから
- 6 ☐ 電話を買い替えたら、たまたま機能がついていた
- 7 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

Q10

防犯機能を付けた後、特殊詐欺の被害にあったことがありますか。

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない

次へ

0 50 100(%)

Q11

電話に防犯機能を付けていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ 費用がかかるから
- 2 ☐ 付けても効果が少ないと思うから
- 3 ☐ 現在使っている電話機がまだ使えるから
- 4 ☐ 新たな電話機の設置や、電話帳の再登録が面倒だから
- 5 ☐ 自分は特殊詐欺の被害に遭わないと思うから
- 6 ☐ 防犯機能の存在を知らなかったから
- 7 ☐ その他
- 8 ☐ 特に理由はない

次へ

0 50 100(%)

Q12

自治体が行っている特殊詐欺対策機器の無料貸し出し事業や、購入補助事業などを知っていますか。

※①電話番号を登録している相手からしか電話が鳴らない機能や、②固定電話機に相手の音声を自動で録音する機能等、防犯機能付きの固定電話や機器の無料貸し出し事業や購入補助事業

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ 知らなかった

次へ

0 50 100(%)

Q13

自治体が行っている特殊詐欺対策機器の無料貸し出し事業や、購入補助事業等について、どこで知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ 自治体広報誌
- 2 ☐ テレビ
- 3 ☐ 行政のインターネット広告(Yahoo!、YouTube、Instagram、Facebook、LINE等)
- 4 ☐ ホームページ
- 5 ☐ 家族・知人から
- 6 ☐ その他

送信

0 50 100(%)